

竹の子だより

第83号 平成23年3月26日(土)発行

発行責任者 坂井 正志

編集 竹の子学園広報委員会

発行 社会福祉法人 明星会 竹の子学園

〒250-0052 神奈川県小田原市府川 752-5

TEL 0465-32-7740 E-mail info@takenokogakuen.jp

FAX 0465-32-7741 HP <http://www.kanagawa-id.org/takenoko/>

※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。



「きれいな梅に、おいしい出店
たくさんの笑顔があふれていました。」



梅見～曾我梅林へ～

新年度に向けて



竹の子学園
施設長 正志
坂井

平成二十二年度は、竹の子ホーム（ポヌール）の開設、パン工房ハッピーの移転、竹の子学園作業棟の建築の三つの事業が重なり、めまぐるしく月日が流れていきました。ポヌールは、十二月一日より開始し、生活をスタートさせました。パン工房ハッピーは、十二月八日にオープンし、予想以上にお客様が来て頂き、うれしい悲鳴をあげています。作業棟は、竹の子だよりが発行される頃には完成をしていると思います。新たな作業スペースを確保した事で、竹の子ケアセンターで学園二階作業室全体を使用できることになりました。作業班ごとに集合場所や活動場所の見直しを行い、懸案となっていたスペース問題を解決していきたいと考えています。

世間では、伊達直人さんが活躍を

し、いい意味での社会現象になっていますが、他にも社会貢献をしている方々はたくさんいます。社会福祉法人明星会でも多くの方たちに支えられて十七年目を迎えることができました。明星会としても、パン工房ハッピーの売り上げを見て、「立派な地域貢献だ。」と第三者評価の際に評価をいただいたのはちょうど一年前になります。

地域の動向に目を向けると、小田原養護学校高等部の卒業生四十数名の進路先として、竹の子ケアセンターの定員増も求められています。しかし、様々な問題で具体化しておらず、今後の課題になっています。明星会では、地域が求めるサービス拡大として、竹の子ホームの整備を続けていく予定です。

今後ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひします。



理事会報告



【平成二十二年度 第二回評議員会及び第三回理事会】が、平成二十三年一月二十五日、竹の子学園会議室にて開催されました。

議題及び議案

▼第一号 各事業経過報告
竹の子学園「作業棟」、パン工房ハッピー「新店舗」、竹の子ホーム「ポヌール」について経過報告並びに資金について報告し、承認されました。

▼第二号 補正予算について
パン工房ハッピー、竹の子ホームの補正予算が承認されました。

▼第三号 パン工房ハッピー「設備整備等積立金」取崩について
新店舗移転の資金として「設備整備等積立金」を取り崩します。

▼第四号 竹の子ホーム体験利用運営規程について
平成二十三年より竹の子ホームの空

き室を利用し、入居体験を実施することとなり、実施するにあたり運営規程を作成し、承認されました。

▼第五号

平成二十二年度神奈川県指導監査指摘事項及び改善状況報告について平成二十二年十月二十日、神奈川県による指導監査及び実地指導監査が行われ、平成二十二年十二月十七日付文書にて指摘事項がありました。指摘された事項につきましては、順次、訂正・改善しております。

▼第六号 理事改選について
椎野理事が辞任され、後任に大内病院前院長大内忠行氏が任命されました。

▼第七号 監事改選について
二名とも留任することが承認されました。

▼第八号 理事長改選について
互選の結果、安藤進氏が再選しました。

▼第九号 理事長の職務代理の選任について
坂井正志氏が選任されました。



竹の子祭実行委員長 大橋 辰紀

昨年十一月二十三日(火)第十五回竹の子祭を開催しました。今回も大勢の方々に来園して頂き、大変嬉しく思うとともに感謝致しております。「竹の子祭」が皆さんに知って頂けているという事を強く感じとる事ができました。昨年度同様前日までの雨で、準備がでぎずに落ち着きませんでした。当日はとてもよい天気恵まれて無事開催することができました。

毎年大人気のバザー品販売は、今年も行列が出来るほどの大盛況になっていました。パン工房は玄関前からグラウンドに位置を変えましたが売れ行きは好調でした。農作物の大根は小ぶりでしたが皆さんに気に入って頂き、作っている利用者の皆さんも大変喜んでいました。その他、陶芸・七宝の販売や体験の方も皆様にご利用頂き嬉しく思っております。



竹の子祭報告

第15回竹の子祭 売上報告

(円)

施設会計収入	259,300
作業班収入	118,310
パン工房収入	264,100
家族会収入	212,255
合計	853,965

次回も皆様から頂いた貴重なご意見やご感想を参考に、より皆様に楽しんで頂けるよう、親しみの持てる竹の子祭を開催したいと思います。来年も皆様のご来園を心からお待ちしております。

なお、今回は近隣の細い道路も使用させて頂き、車の往來をスムーズに行なうことが出来ました。これもひとえに近隣の皆



家族会 職員合同研修会

第二十八回家族会および職員合同研修会が二月二十六日(土)に竹の子学園で開催されました。

今年は「福祉現場における接遇」をテーマに、株式会社さくらコミュニティケージンズ代表取締役古川智子氏を講師としてお招きし、ご講演いただきました。

福祉の現場に接遇という概念を持つていない方が多かったです。今回の研修で接遇に対する考え方が変わったのではないのでしょうか。ご家族・職員とペアになつての演習は笑い声が絶えず盛り上がり、和やかな雰囲気でした。

古川氏は「不安を和らげ安心感を与えるような接遇を目指す」ということを中心に実習や検証を踏まえ、分かりやすくお話をしてくださいました。なかでも



チームワークの重要性については興味深く、改めて考える場となりました。個人の力には限界があるため組織全体の力を活用する事、「家族も一緒のチーム」として利用者の皆様のために、共に動いているという言葉が印象的でした。

そのチームワークの前提となるコミュニケーションには表情や態度、言葉遣い、些細な仕草などが重要となり、自らがまず一步先に相手に近づく事、勇気を持つて諦めずに心を開く事が良好な関係作りへの第一歩だと学びました。職員は改めて日常の言動などを振り返り考える機会になったと思います。

今回の研修で学んだ事を活かし、ご家族・利用者の皆様と心の距離を縮め、良好な関係を築きたいと思えます。そして、皆様にとってよりよい竹の子学園での生活に繋がるよう努力していきたいと思っております。

「笑う門には福来たる！」

(奥津)



リニューアル!



新しい場所での
賜りました関係
者の皆様に謹ん
で感謝の意を表
します。

この度、日本財団から平成二十二年
度助成金の交付を受けて、十二月八日
にパン工房ハッピーがリニューアル
オープン致しました。ここに事業完了
のご報告を申し上げますと共に日本財

再出発でしたが、利
用者の方もだんだん
と慣れていき広い作
業室で楽しく作業を
されています。以前
に比べ、お店も明る
くなり駐車場も入りやすくなりました
ので、是非お立ち寄り下さい。(石井)



★利用者の声★

Q. 新しい場所にな
ってどうですか?

A. 「最初は大変だっ
たけど徐々に覚えて、今は楽しく仕事
をしています。」
心を込めて作っている
ので、来て下さい!

日帰り旅行

二月十三日、パン工房ハッピー
の日帰り旅行で、ロマンスカーに
乗って新宿の『ルミネ theよしもと』
に行ってきました。

事前にメンバー会議で電車の乗り方

のメンバーなどを利用
者の皆さんで話し合
い、当日はそれを活
かしながら、少し緊
張気味に切符を握り
締め自分の席を探し



パン工房ハッピー

ている姿が見ら
れました。

メインイベン
トの古本お笑い
ライブでは、キ
ングコングやインパ



ルス、陣内智則などテレビの中でしか
見たことのない芸人さんがたくさん出
ていて、皆さん大興奮・大爆笑!

大笑いしたうえに電車の乗り方のマ
ナーも身に付き、とっても充実した日
帰り旅行になりました!

(網島)

「メゾン・ド・ボヌール」 オープン



大雄山線富士フイ
ルム前駅を降りて五
分ほど歩いた住宅地
の中に「メゾン・ド・
ボヌール」がありま
す。昨年の十二月一日にオープンし
た竹の子ホーム五ヶ所目のグループ
ホーム・ケアホームです。通称「ボ
ヌール」は住宅地にあり、南向きで
日当たりがよく、ゆったりとした造
りとなっています。

一階は共同タイプ(風呂、トイレ
共有) 四部屋とリビング・世話入室
からなっており、二階は独立タイプ
(風呂、トイレ、キッチン付き) 二
部屋・職員用居住アパート一部屋か
らなっています。

入居されてから三ヶ月が過ぎまし
たが、ご自身のペースで生活される



事が確立されてき
ております。今後
も、皆さんに豊か
な生活を提供して
いきたいと思っ
ています。(露木)

ケアセンター懇談会

二月十二日(土) 本年度二回目の
ケア懇談会・次年度説明会を行ない
ました。

当日は雪の舞う生憎の天候で参加
者も少なかつたですが、今後ともケ
アセンターでは皆さんの意向を直接
伺う機会を設けますので、忌憚ない
ご意見を頂けますようお願い致しま
す。(美濃島)

退職職員紹介



ケアセンター職員 岡部 広子

十二年八月月竹の
子学園に勤務して、
定年退職に至りまし

た。厨房の現場九年、委託になり、
その後ケアセンターの支援員に移り
ました。最初は戸惑うこともありま
したが、利用者の方と毎日楽しく過
ごすことができました。

職員の方々に支えられ、今日に
至ったことにお礼を申し上げます。

本日に長い間お世話になりました。
また、ケアセンター職員の萩原

節子さんも今年度で退職されること
になりました。

テーマパーク一泊旅行 (10月25日～26日)

東京方面へテーマパーク一泊旅行に行ってきました。一日目は「品川アクアスタジアム」へ！！ジェットコースターに乗ったり、イルカショーを見て、イルカにも触ってきました！初めて触るイルカに驚く方や、嬉しそうにずっと撫でている方など、皆さんの表情が様々でした。二日目は、フジテレビへ行ってきま



した。フジテレビ名物の球体にも行き、球体からの外の景色を堪能してきました。

二日間ともに、皆さんの元気パワーでお天気にも恵まれ、楽しい旅行となりました。（三橋）



イルカに触ったよ。
可愛かった！！ジェットコースターは恐かった。



可愛い動物が一杯だったよ。お刺身や天ぷらも美味しかったよ。

遠出温泉一泊旅行 (12月9日～10日)



遠出温泉一泊旅行で西伊豆方面へ行ってまいりました。一日目は伊豆村の駅という場所で昼食を摂り、洋らんパークへ動植物の見学をしました。ホテルではあつーい温泉を堪能し、美味しいご飯を食べました。二日目には、温泉メインということで百笑の湯という温泉施設へ行き、炭酸風呂・露天風呂・塩風呂など種類豊富で楽しむことができました。

とてもゆったりまったりして癒された二日間でした。（福山）

遠出温泉一泊旅行で西伊豆方面へ行ってまいりました。一日目は伊豆村の駅という場所で昼食を摂り、洋らんパークへ動植物の見学をしました。ホテルではあつーい温泉を堪能し、美味しいご飯を食べました。二日目には、温泉メインということで百笑の湯という温泉施設へ行き、炭酸風呂・露天風呂・塩風呂など種類豊富で楽しむことができました。

とてもゆったりまったりして癒された二日間でした。（福山）



写真いっぱい撮ったよ。
景色も良かったよ。

近場温泉一泊旅行 (11月15～16日)

中伊豆方面へ一泊旅行に出かけました。一日目は修善寺虹の郷で庭園などを散策し、ホテルでは多種類のお風呂につかりつつ、夕食ではバイキングでカニやお寿司などをお腹いっぱい食べて楽しい一日を過ごしました。

二日目は箱根園へ行き、水族館を見て回り、アシカショーも見て数多くの魚たちと触れ合ってきました。



レクで楽しみ、温泉で癒されながら楽しい旅行を満喫しました。（鈴木）



思い出が増えたよ。
楽しかった！！

色々なお風呂が良かった！！
美味しい物も沢山食べたよ。



温泉入って来て温まったよ！！
お土産も一杯買って来たよ。

行事短信

十二月

- 9日 温泉一泊旅行(伊豆方面)
- 16日 園外夕食会
- 22日 クラブ
- 24日 クリスマス会
- 25日 家族会
- 28日 冬期休業期間〜一月三日
- 餅つき
- 31日 ケア冬期休業期間〜一月三日



一月

- 1日 お正月レク
(初詣・書き初め等)
- 4日 曾我病院処方
- 15日 どんと焼き
- 20日 園内夕食会
- 22日 家族会・新年会
- 26日 クラブ



二月

- 1日 曾我病院処方
- 9日 梅見見学〜十六日
- 12日 ケアセンター懇談会
- 13日 パン工房日帰りレク
- 23日 クラブ
- 26日 家族会(合同研修会)
- グループホーム交流会



三月

- 1日 曾我病院処方
- 10日 園外夕食会
- 23日 クラブ
- 25日 イベント給食
- 26日 家族会
- 28日 春期休業期間〜四月三日



ありがとう

善意の気持ち

▼寄付

- 秋山 佳史様 磯崎 拓也様
- 朝倉 寛様 清水 信一様
- 小林 孝一様 木村 英晃様
- 万葉の湯様 プレアデス様
- にじの丘足柄様 中沼コスモス学園様
- ぼけっと様 わかば調剤薬局様
- 相日防災(株)様 (株)中商様
- (有)あしがら美装様 鈴廣様
- (有)豊建築設計事務所様
- (株)本多建設様 (株)タイヘイ様
- (株)伊藤園様
- (有)スギキン事務器様
- 作業ぎ屋様 (株)剣持技研様

ちょこっと耳より情報

ダイドーの自動販売機の隣に、伊藤園の自動販売機が設置されました。売り上げの一部が赤い羽根の共同募金へと寄付されます。

さっそく利用者さんが伊藤園のジュースを購入されていました。



和泉短期大学様 (有)小田原消毒様

(株)新環境設計様

さがみ信用金庫沼田支店様

小田原市社会福祉協議会様

(一月三十日現在)

その他、今年度も十二月二十四日に行なわれたクリスマス会にて、読売センター小田原城北様よりお菓子の詰め合わせをいただきました。また、わかば調剤薬局より寄付金をいただき、ケーキなど購入させていただきました。

お陰様で、とても楽しいクリスマス会となりました。ありがとうございました。



編集後記

毎朝、起きるのが辛かった冬も過ぎ、あつという間に桜の季節がやってきます。学園の桜もみんなの笑顔と一緒に満開になり、新年度を気持ちよいスタートで迎えたいと思っております。来年度も「竹の子だより」のご愛読をよろしく願います。

(内海)